

南京都病院職員の「新型コロナウイルス」感染について

令和2年8月3日
南京都病院院長 坪井 知正

8月2日（日）、病棟に勤務する職員1名が、新型コロナウイルスに感染していることを確認しました。現在、当該病棟の新規入院は中止しています。

外来診療につきましては、念のため、当該職員に接触の可能性のある外来診療担当医師のPCR検査を行い、陰性であることを確認しています。

今後、所轄保健所などの指示に基づき、濃厚接触者の特定など必要な対応を行ってまいります。詳細は、後日、当院ホームページにてご報告させていただきます。

また、接触の可能性のある患者さんにつきましては、ご本人もしくはご家族へご連絡させていただき、対応させていただきます。

当院は、引き続き感染拡大防止に全力で努めて参ります。

診療面でご不便をおかけすることになりますが、何卒、ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

以 上